公民館活動

揖斐公民館

《ラジオ体操会》
◆日時　7月21日(日)　6時15分～
◆場所　揖斐小学校グラウンド
※雨天の場合は別途連絡あり

《自然体験教室》
◆日時　7月21日(日)　9時～
◆集合場所　揖斐公民館
◆体験場所　谷汲緑地公園

《ヨガ教室》
◆日時　7月29日(月)　19時15分～
◆場所　揖斐公民館
◆持ち物　汗ふきタオル・お茶
※動きやすい服装でご参加ください。

《着付け教室》
◆日時　7月30日(火)　9時30分～
◆場所　揖斐公民館

《夏休みこども寺子屋》
（小学生対象の各種教室）
◆期間　7月～8月
◆集合場所　揖斐公民館

小島公民館

《にこにこ学級「水遊びをしよう」》
◆日時　7月17日(水)　10時～
◆場所　小島公民館

《夏休み体験教室
「鮎のつかみ取りと竹パンに挑戦」》
◆日時　7月21日(日)　9時～
◆場所　朝鳥公園

《家庭教育学級
「パパと一緒に星空観察会」》
◆日時　7月28日(日)　20時～
◆場所　小島小学校

脛永公民館

《ふれあい夏まつり》
◆日時　7月21日(日)　9時～13時
◆場所　脛永公民館

《脛永おどり練習会》
◆日時　7月27日(土)　14時～16時
◆場所　脛永公民館

谷汲公民館

《みんな揃ってラジオ体操》
◆日時　7月28日(日)
7時～7時30分
◆場所　谷汲総合運動場
※雨天時は谷汲スポーツセンター
◆持ち物　ラジオ体操カード
※雨天時は上靴持参

久瀬公民館

《久瀬地区軽スポーツ大会》
◆日時　7月7日(日)　9時～12時
※雨天時は7月14日(日)に順延
◆集合場所　旧久瀬中学校グラウンド
◆内容　クロッケーゴルフ

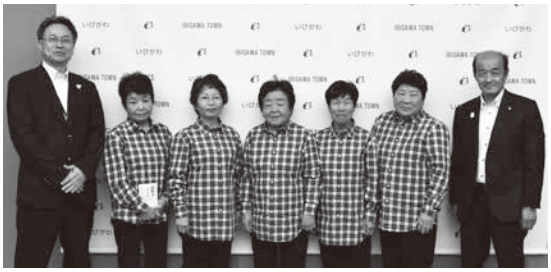
坂内公民館

《親子体験鮎釣り教室》
◆日時　7月28日(日)　9時～12時
◆集合場所　坂内振興事務所前の坂内川（かじの川原）
◆募集対象　坂内地区、揖斐川町内在住の親子
◆定員　40名
◆申込期間　7月1日～7月15日
※定員に達し次第、締め切り
◆その他　服装、持ち物等、詳細は決定後に連絡

スポーツ優秀者激励会

大会に出場される団体等の激励会が開催されました。

揖斐川クラブ（小島野球・清水野球）
高円宮賜杯第39回全日本学童軟式野球マクドナルド・トーナメント岐阜県大会



揖斐クラブ
第34回全国選抜ゲートボール大会

揖斐川ＦＣjr サッカー少年団
ＪＦＡバーモントカップ第29回全日本Ｕ－12フットサル選手権大会

「アートいびがわ2019」作品募集

「アートいびがわ２０１９」が、揖斐川町の目指す姿「自然健幸のまちいびがわ・文化の香り高いまちづくり」の一助となるよう、皆さん多数のご応募をお待ちしています。

■会期　10月18日（金）～20日（日）

■会場　揖斐川町地域交流センター「はなもも」

【美術部門】

■部門　日本画、洋画、書道、写真、彫塑工芸、絵手紙

■作品規格

・作品は未発表のものに限ります。

・日本画、洋画は１００号以内（額装）

・水彩画でマット使用のときは、マットを含めて50号以内（額装）

・書道は、仕上がり寸法が、縦・横各２４２㎝以内で額装。必ず釈文を添えてください。

・写真は、四ッ切～全紙（パネル貼り、または額装。額装の場合はガラスなしとします）

・彫塑工芸は、一人で運搬できるもの（１００㎝×１００㎝×１８５㎝以内）

・絵手紙は、パネル貼り、または額装。

■出品点数　一人一点（各部門）

出品料は無料です。

■出品資格　一般（高校生以上）

■締切と搬入日

10月６日（日）９時～11時（地域交流センターに搬入）

■賞　町展賞、奨励賞、佳作、入選

募集要項、出品申込書は、揖斐川町役場、揖斐川町地域交流センター「はなもも」、各振興事務所にあります。

詳細は、募集要項をご覧ください。

【文芸部門】

種目	題	応募点数
短歌	雑詠	二首迄
俳句	当季雑詠（夏・秋）	二句迄
川柳	令和 心癒す はじまり	二句迄
狂俳	第３「５・７・５」冬又は季節のない句	一題一句
連歌		一題二句

■応募要項

投稿用紙に作品を記入して氏名・住所・電話番号を必ず明記してください。

作品は、自作・未発表のものに限ります。

投稿用紙は、各振興事務所・揖斐川町地域交流センター「はなもも」にあります。また、投稿用紙が入手できない場合は、ハガキまたはファックスでも受け付けます。任意の様式に種目、題および連絡先を必ず明記して次の送付先まで応募してください。

■応募締切と送付先

７月31日（水）〈期限厳守〉

〒５０１－０６０３

揖斐川町上南方２７番地７

地域交流センター「はなもも」

Fax２３－１２２０

文化協会事務局まで郵送または直接お持ちください。

■入選発表　10月中旬

【お問い合せ】

まちづくり推進課　文化協会事務局（揖斐川町地域交流センター内）

TEL２２－１１２０

スポーツ少年団交流大会開催

５月18日（土）健康広場アリーナで第42回揖斐川町スポーツ少年団交流大会および清掃奉仕活動が行われました。

交流大会では、かけっこ玉入れや団対抗の大縄跳びなどが行われ、子ども、大人を問わず参加者全員が交流を深め、チームワークを競い合いました。

交流大会後の清掃奉仕活動では、競技で使用したいびがわアリーナ内の清掃活動が行われ、日ごろ利用される多くの町民のみなさんが気持よく施設を利用できるよう、フロアのぞうきん掛けや窓ガラス拭きを行いました。

揖斐川町スポーツ少年団では、スポーツを通して心と体を鍛えたい子を募集しています。またスポーツを通して揖斐川町の子供たちの健全育成に協力していただける指導者も募集しています。詳しくは揖斐川町スポーツ少年団事務局までお問い合せください。

◆揖斐川町スポーツ少年団事務局（揖斐川町企画部 スポーツ推進室）TEL２１－３１００（内線１２６）

▲団対抗大縄跳びの様子

▲清掃奉仕活動の様子

友好都市

芽室町だより

地域おこし協力隊、活動中！

芽室町では現在、５名の協力隊がミッションを遂行するため、日々活動しています。

その中で、今回はシティプロモーション、移住・定住の活動をご紹介します。

活動の一環として、まず芽室町の情報や魅力発信が重要ということで、フェイスブックのほか、インスタグラム、ＹｏｕＴｕｂｅ、メールマガジンの発行を行っています。複数のＳＮＳ等を使うことで、様々な方に向け情報発信しています。

ＹｏｕＴｕｂｅでは、協力隊員が作成した芽室町を紹介する動画や、芽室町の移住者を紹介した動画をアップロードしています。メールマガジンでは、芽室町での開催イベントや、東京などで開催されるイベントの参加情報などを発信しています。

協力隊の活動は随時広報誌やフェイスブック他、今回紹介した媒体で発信していきますので、ぜひチェックしてみてくださいね。

第40回カヌー東海ブロック大会開催

5月25日(土)、26日(日)の2日間、朝鳥公園前の揖斐川特設カヌー競技場で国体東海ブロック大会が開催されました。

この大会は今秋開催される茨城国体カヌー競技の東海地区予選を兼ねており、同時に揖斐川チャレンジ2019カヌースラローム・ワイルドウォーター競技会も行われ、熱戦が繰り広げられました。

両日とも好天に恵まれ、本年度日本代表選手を含む参加者達は、日頃の練習の成果を競い合い、ワイルドウォーター女子カヤックシングル部門では揖斐川町カヌー協会所属の井口愛梨選手(北和中三年)が優勝し、茨城国体への切符を手にしました。

同揖斐川会場では8月に全国ジュニアカヌー大会、9月にはジャパンカップの最終戦が予定されており、再び迫力ある勇姿を魅せてくれることを期待しています。

▲カヌーワイルドウォーター競技の様子

揖斐川町青少年育成町民会議総会開催！ ～青少年の健全育成を願って～

令和元年度揖斐川町青少年育成町民会議総会が、5月18日（土）揖斐川町地域交流センター「はなもも」ホールで開催され、基本方針・テーマや町民会議『青少年部会』『家庭部会』『環境部会』のそれぞれの活動計画などが承認されました。また、1月に行われた中学生海外研修派遣団による報告と代表中学生による「わたしの主張」作文発表が行われました。

総会で承認された町民会議3つの部会による活動内容は、次のとおりです。

テーマ	未来を語ろう　育てよう　見守ろう		
部会名	青少年部会	家庭部会	環境部会
重点目標	青少年が地域社会の一員として自分なりに考え、積極的に活動できるように、地域の実情に応じて活躍できる場や仕組みを創出する。	家庭は、ふれあいと安らぎの場であるとともに、人との関係のあり方や社会のルールを学ぶ場でもあることを家庭や地域が再認識し、家庭の大切さや家庭のあり方について見つめ直すきっかけとして、岐阜県が定める「家庭の日」の普及・啓発活動を小中学生を中心に取り組み推進する。 「話そう！語ろう！わが家の約束～わが家のあったか約束」運動を行い、「家族のコミュニケーション」の促進を図り、家族の絆を深める。	地域の人から子どもに、思いやりあふれる言葉をかけながら見守ることで、子どもが地域で安心して暮らせる環境づくりを目指す「あったかい言葉かけ」運動を推進する。 お互いを知ることにより言葉かけしやすくなるよう、「顔見知り運動」を推進する。
具体的な取組	○青少年が積極的に活動できる場を創出する ・中高生を対象に、公民館でのボランティア活動への積極的な参加を呼びかけ。 ・揖斐高生に対し、ボランティアに参加することの意義を説明し、自主的・積極的な参加を依頼し、地域社会での活動の実績をつむ。 ・中学生リーダーにラジオ体操の意義を説明するとともに、地域での活躍の場を創出。 ・ボランティアカードを町内の小中学校に配布し、ボランティア活動をしやすい環境を創出。各学校からボランティアカードを回収し、今後の青少年の活躍の場の創出につなげる。	○「家庭の日」の周知・啓発を継続する。 ・夏休みに小中学生が制作した「家庭の日」啓発図画、ポスターを集め、地域交流センター「はなもも」や各地域の公民館などで展示。 ・町が発行する広報誌等への「家庭の日」掲載。 ○「わが家のあったか約束」に取り組み、家族時間を増やし、絆を深める。 ・小中学生の家庭を対象に、家族の揃いやすい冬休み期間を利用。 ・各家庭の取り組みを学ぶために昨年取り組んだ、素敵なあったか約束を記載例として掲載。 ・家族で取り組みを振り返り、お互いの思いを共有。	○あったかい言葉をかけられるような工夫の実践を継続する。 地域行事で地域の人と子どもがふれあう機会をつくり、地域の人が子どもを知り、子どもが地域の人を知ることで気軽にあいさつや言葉かけができるように、行事の内容や取り組みを工夫する。 ・のぼり旗の作成を、子ども会等の団体に周知・協力依頼し、作成したのぼり旗を行事で設置し活用。 ・行事などで名札を活用。 ・大人から子どもへ積極的に話しかけ、顔見知り運動の推進。 ・あったかい言葉の作品募集。 ・家庭で会話のできる環境を整える、ノーメディアデー・ノーゲームデーの呼びかけ。

平成30年度海外研修派遣団による発表

青少年の作文発表

「かけがえのない命」	今村瑚々実(いまむらここみ)さん	(揖斐川中学校3年)
「僕にできること」	矢代　壮(やしろつよし)さん	(北和中学校3年)
「目指せ！元気で明るい大洞地区」	藤田　琉那(ふじたるな)さん	(谷汲中学校3年)
「僕たちが地域のためにできること」	朝倉　邑(あさくらゆう)さん	(坂内中学校3年)
「彩りのあるあたたかい世界の中で」	池田　翠(いけだみどり)さん	(西濃学園中学校3年)